



(左上) 人びとが集まる樹木のように空へと広がるファサードへのライトアップ。(右上) 京築ヒノキを使った、森のような吹き抜け空間に影を落とすLEDスポットライト「TOLSO+」
(左下) 親子で遊びながら本と触れ合う1階の「あそべるほんだな」では、メリハリのあるあかりが用いられている。(右下) 「あそべるほんだな」内に設けられた階段本棚やすべり台

多様な世代が出会い、つながる “本のもり”のような図書館

地域で親しまれてきた庁舎が、リノベーションにより、“本のもり”のような図書館に生まれ変わった。外装を全面改修するのではなく、庁舎の周りを木の枝をイメージしたアルミルーバーで柔らかに包み込むことで、田園風景の中の木立ちに誘い込むようなファサードが作り出されている。エントランスホールに新しく設けられたのは、地場産の京築ヒノキをふんだんに使った空間。天井から降り注ぐように配置された木材は「開いたページ」がイメージされている。1階は子どもや子育て世代を中心とした人たちが、おしゃべりや

交流を楽しめる「動」の空間。2階はたくさんの本に出会い、集中して学習をし、読書を楽しむ「静」の空間。3階は多目的な交流スペースとなっている。照明計画では、灯具に電源を納めたコンパクトなLEDスポットライト「TOLSO+」を館内全体に約500台導入。木製ルーバーや館内各所に配置されたサインに光を当て、壁面や床面に美しい影を投影することにより、空間の奥行き感をさらに強調している。また、ファサードの木立のようなルーバーのライトアップにあたっては、追加したルーバー部分を際立たせるように色温度を4000Kとし、シミュレーションソフト「ライティングフロー」により、その効果が確認されている。

築上町図書館

所在地／福岡県築上郡築上町
施主／築上町
設計・監理／隈研吾建築都市設計事務所
建築工事／松山建設株式会社
電気工事／株式会社クラブティア
竣工／2025年11月
規模／RC造一部S造 3階建(延床面積:2,848㎡)



1階にある、子育て世代のための書架エリア。左奥は読み聞かせ室



子どもたちを誘う、木で囲まれた「ほんのもり」



2階の読書や学習のための開架フロア



「TOLSO+」でデスク面を照射した2階学習スペース



スポットライトで浮き上がる切り文字のサイン



壁面の切り文字サインにもスポットライトにより陰影が付けられている

ライティングフローによるファサードのシミュレーション



主な納入設備

● LEDスポットライト

築上町図書館

築きのもり